



UNLIMITED FLEXIBLE adjustment
SPONSON

【UL068-UL】フレキシブルスポンソン

KAW ULTRA260/250/LXシリーズ

【UL068-GTX】フレキシブルスポンソン

S/D GTX-4Tecシリーズ(05~)

RXT/RXT-X/RXP/RXP-X/GTI

フレキシブルスポンソン 取扱説明書

はじめに、この製品は競技用目的に、企画・製作されております。艇体・機関等へのクレーム保証は一切いたしかねますので、使用に際しては、**充分にご注意下さい。**

注意！必ずお読み下さい。

注意！競技用の為クレーム保証は一切有りません。

注意！経験・設備・知識のある販売店にて取り付けることをお勧めします。

取付作業前の注意事項

1. 取付けは船体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識及び技術を持ったメカニックにより行われること。
2. 商品は目的にあった正しい取付けが行われていること。
3. 関係する法令を厳守した使用をすること。
4. 正しい取付け、使用方法などを厳守して下さい。その他の使用において、商品の品質に保証は出来ません。それ以外のどのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承下さい。

(株)東海機材 J-LINES ジェイラインズ



〒510-0012

三重県四日市市羽津919-2

TEL:059-365-1002

FAX:059-364-4175

E-mail:info@j-lines.com

必ず取付け、取扱い、前にお読み下さい。

取扱注意事項

取付け前に、製品パーツの取付けネジが十分に締め付けられていることを確認してください。確実な締め付けが行われないまま、取付作業をされると使用時に重大な事故に繋がりますのでご注意ください。

参考標準締め付けトルク (M6:2.6N・m/M8:6.2N・m)

製品には、鋭利な箇所もありますので、取付けの際、怪我をしないように防具を使用し取付けにあってください。また、取付け後も製品で怪我をしないようにご注意ください。

取付作業の注意事項

- 1 本製品取付けの際、はエンジン停止後、バッテリーを取外し、エンジンが始動しないことを確認して、作業を行ってください。
- 2 製品取付け後、ウォータークラフト使用前にステアリングの動作に問題が無いかを確認し、ウォータークラフトを使用してください。問題が発見できた場合は直ちにウォータークラフトの使用を中止して下さい。

製品使用 部品

【UL056-UL】フレキシブルスポンソン

KAW ULTRA260/250/LX シリーズ

No.1	フレキシブルスポンソンベースレール	× 2	HFSC8-4040-700
No.2	スポンソンプレート	× 2	INO-SPB
No.3	ロゼットワッシャー	× 6	UL53003SL
No.4	スライドナット	× 6	HNTTSN8-8
No.5	M8×30 皿ビス	× 6	SDO-BS8/30
No.6	M8×40 キャップホルト	× 8	SDO-BC8/40
No.7	レールエンドキャップ	× 2	HFCEB8-4040-B

【UL056-GTX】フレキシブルスポンソン

S/D GTX-4Tecシリーズ(05~)

RXT/RXT-X/RXP/RXP-X/GTI

No.1	フレキシブルスポンソンベースレール	× 2	HFSC8-4040-740
No.2	スポンソンプレート	× 2	INO-SPB
No.3	ロゼットワッシャー	× 6	UL53003SL
No.4	スライドナット	× 6	HNTTSN8-8
No.5	M8×30 皿ビス	× 6	SDO-BS8/30
No.6	M6×35 キャップホルト	× 8	SDO-BC6/35
No.7	レールエンドキャップ	× 2	HFCEB8-4040-B

Option Parts

ロゼットワッシャー

UL53003(カラー)

カラー: RD(レッド)、BK(ブラック)、BL(ブルー)、OR(オレンジ)

フレキシブルスポゾン 取付け方法（代表例ULTRAシリーズ）

取付け作業

1. イラストを参考に純正スポゾンの取外を行って下さい。船体についているシリコン等は取り除いてください。
2. あらかじめスポゾンベースレールへスライドナットを挿入しエンドキャップの取付をし、おおよそのブレード取付位置を予想し、ベースレールを船体に取り付けてください。
3. 付属のロゼットワッシャーを使用し、ブレードを取り付ける
他区間内で スライド調整可能位置から変更する際は、1. ~ 繰り返しブレードの取り付け位置調整を行ってください。

*別紙の要領で各部の確認をしてください。

*取り付け後、10時間毎ボルトの増し締めを行い異常が無い点検してください。

*以上、取り付けについて説明しましたが、全ての作業については適正な工具を用い行なわなければなりません。適切な設備がない、又は機械の取り付けに熟知していない場合は必ず経験・知識のある販売店、又はJ-lines指定店に相談し、作業の実施を依頼してください

KAWASAKI ULTRA250/260/LXシリーズ

船体、エンジンフード 13-3

分解図

No.	項目	トルク		備考
		N-m	kgf-m	
1	スタビライザボルト	9.8	1.0	LN
2	フロントバンパボルト	-	-	L
3	エキゾーストアウトレットボルト	-	-	L

L: ネジロック剤を塗布する。

LN: ネジロック剤(高強度: ロックタイト271相当)を塗布する。

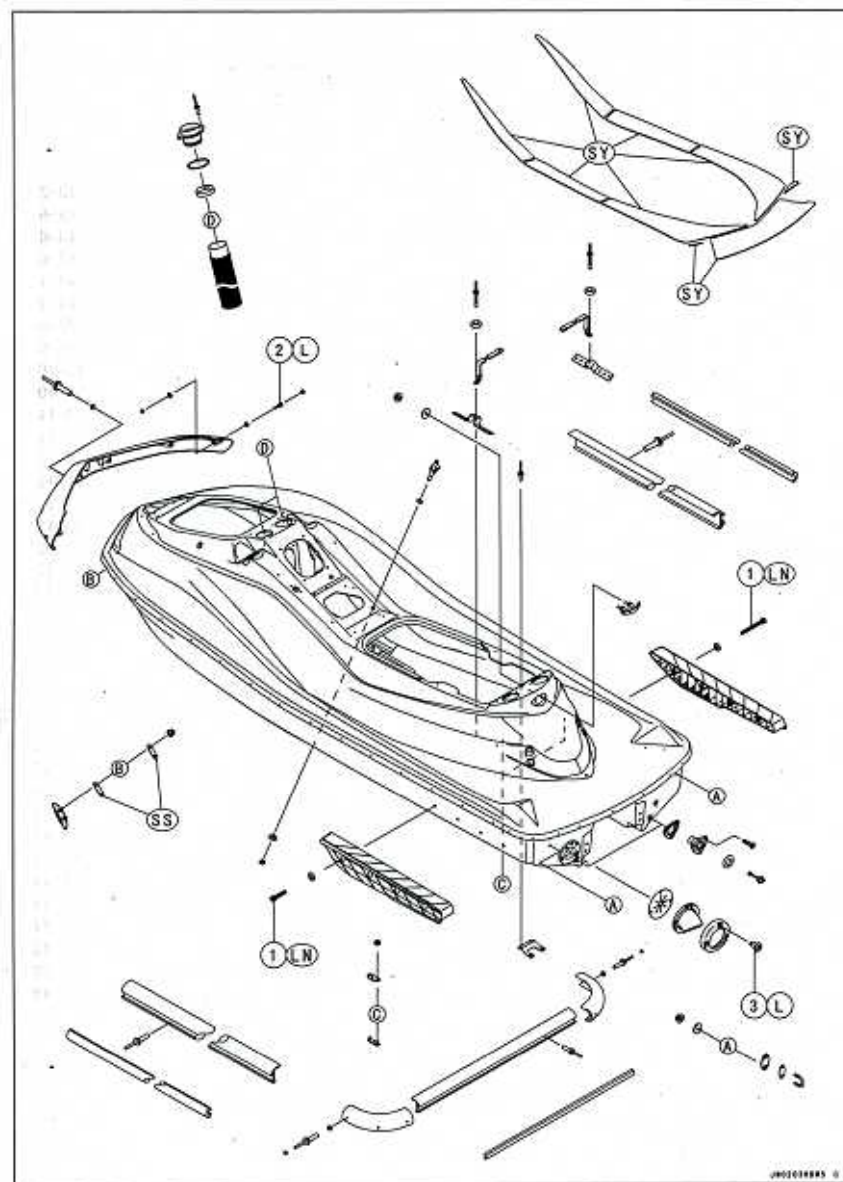
SS: シリコンシーラントを塗布する。

SY: 合成ゴム系接着剤を塗布する。



13-2 船体、エンジンフード

分解図



セクション09 ボディ/船体
サブセクション02 (船体)

